

あすなろ

静岡県伊豆市小下田 2492
TEL0558-99-0248・FAX99-0258

駿豆学園

令和5年9月30日

239号

今年の夏も暑かったー！
海最高！！



ワンヘルス (One Health)

園長 天良 昭彦

令和五年度も半年が過ぎました。毎年この時期のあすなろには夏の猛暑についてコメントしていますが、今年の暑さは尋常ではなく誰もが過去最高の酷暑と感じたことでしょう。今や扇風機では事足りず、エアコンが必須のツールであり、打ち水後の夕涼み、網戸から入る夜風など、日本の夏の風情はどこか遠くに行ってしまったようです。

また、台風も含め、線状降水帯やゲリラ豪雨による極地的な冠水被害は、日本の各所で毎日のように発生していた印象があります。

暑さも豪雨も今年のための一時的な気候変動であればいいのですが、今後毎年このような気象環境が続くことも覚悟すべきなのかもしれません。

新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置付けが「五類」に変更されて五か月が経ち、社会はコロナ禍前の状況に比較的最早いスピードで戻っているように感じます。半面、毎週発表される静岡県内の定点医療機関あたりの感染者数は、五月初旬から緩やかに増加を続け、七月下旬以降感染拡大

警報レベルに達しています。例年、夏のお盆時期には感染者数が増加する傾向ではあるので、今後晩秋に向けて減少を期待したいと思います。

先日、福島県の猪苗代湖畔にある野口英世記念館を訪れる機会があり、併設されている感染症ミュージアムを見学しました。感染症とは何か。そして、過去から現在まで人間が築き上げてきた感染症の知識と経験、さらに未来に向けた歩み、感染症と人間の闘いの歴史を概観することが出来ました。また、「ワンヘルス (One Health)」という理念が示されていました。新興感染症の多くは、元来野生動物が保有する病原体が、人口増加や森林開発、自然環境の変化等により人と動物との関係性が変化したために、様々なプロセスを経て人にも感染するようになったと考えられ、人、動物、環境が、生態系の中で相互に密接に繋がり、強く影響し合う一つのもの「ワンヘルス」であるとの考えです。まさに、先に述べた気候変動の影響も考えられ、また、国連が掲げるSDGsの取り組みにも関係していると言えます。今後さらに感染症の理解を深めようえで、対応に向けた新たな道筋として認識していきたいと思います。

みんなで元気に

支援課長 木村 悦治

この夏もとにかく暑い、九月の半ばになっても三十度を超す真夏日が何日もあり、秋の訪れはいつになるのか待ち遠しい気持ちです。

六月に予定されていた運動会は、気象の影響により、日程を変更し土肥社会体育館で利用者と職員で行いました。皆さん思いっきり体を動かし、お弁当もボリュウム満点で楽しいひと時を過ごすことができました。

日中活動の様子です。「大地」は十月から各市町で行われるふれあい広場等のイベントに向けての準備と作品作りに励んでいます。今年度から再開されるイベントもあり、積極的に参加をしていき地域との繋がりを深めていければと思います。

「あおぞら」は、歩行活動を中心に、訓練棟でのレクリエーション活動等により楽しく体を動かし基礎体力の維持に努めています。音楽に合わせてのリズム体操や箱を積み運動など何よりも楽しく、利用者の皆さん個々の好みやペースに合わせて行うよう支援をしています。

七月には海水浴が実施されました。

海が目の前にある当施設において夏の恒例ともなっていました。コロナ禍で見合わせており、数年ぶりとなりました。参加ができる利用者が少なくなり、また高波の日が続くなど一回しかできませんでしたが、先ずは再開できたこと、そしてまた夏の楽しみとして今後も計画をしたいしたいと思います。

リフレッシュツアー前半のグループは日帰りで富士サファリパークと買い物ツアーに分かれて行ってきました。遠出のドライブや買い物、食事など、利用者の皆さんから希望をとりグループを編成し、それぞれが楽しめるようにしました。帰ってきた「楽しかった」「これ買ったよ」と嬉しそうに話をしてくれていました。

夏に入り各地においてイベント等が次々と再開されコロナ前の賑わいが戻ってきました。土肥地区では七月に大キャンプファイヤーが四年ぶりに開催され参加をさせて頂き、地域の方との交流ができました。

この暑い夏も、利用者の皆さんは体調を崩すこともなく過ぎすことができます。後半も行事等楽しみが沢山あるので、体調管理をしっかりとしていき、みんなで元気に取り組んでいきたいと思っています。







運動会豪華なお弁当も食べました





塩谷康浩さんを偲んで

生活支援員 福田 敏行

六月二十九日、塩谷康浩さんが、天国へと旅立ちました。

私が塩谷さんと初めてお会いしたのは今から十年以上前に駿豆学園に就職したときでした。右も左も分からない私に、掲示されていた自分自身の名前を指さして自己紹介をしてくれました。

また、本がとても大好きでプレイルームではベンチに座りながら本を読んでいる姿が印象的でした。ドラ伊ブも大好きで、当日は待ちきれずにマイクロボスが玄関に来るのを見つめていました。車内では景色を眺めながら音楽に合わせて手を叩いている姿が思い出されます。

塩谷康浩さん、たくさんの思い出を本当にありがとうございました。どうか安らかに眠り下さい。



ラスクをたくさん頂きました。

株式会社グランバー東京ラスク
大川報恩会様



花の苗を頂きました。

伊豆市花の会 土肥支部様



ぞうきんをたくさん頂きました。

大仁地区更生保護女性会様



プランターのお花を頂きました。



ぞうきんを縫って頂きました。

***** 日赤奉仕団 土肥分団様 *****



ふれあい広場

― 善意を寄せられた方々 ―

- 日赤奉仕団 土肥分団様
 - 沼津市議会 民生病院委員会様
 - 八百康商店様
 - (株)伊豆恋人の里不動産様
 - 伊豆市花の会 土肥支部様
 - 大仁地区更生保護女性会様
 - JAふじ伊豆プロパンガスセンター様
 - (株)グランバー東京ラスク大川報恩会様
 - 新田 共栄様
 - セブンイレブン伊豆市土肥店様
 - 齋藤 昭則様
 - ― 奉仕をされた方々 ―
 - 日赤奉仕団 土肥分団様
 - 金刺 甚一郎様
- 皆様のご厚意に御礼申し上げます

【お知らせ】

面会をご希望の方は、事前に電話にてご確認ください。パソコン等を利用したりモートでの面会も実施しております。

駿豆学園ホームページでもあすなろを閲覧出来るようになっていきます。

アドレスは

www.sunzugakuen.jp/ になります。

ぜひ御覧ください。

編集後記

朝夕が涼しくなり、秋の訪れを感じさせます。季節の変わり目、体調管理に気を配り楽しく過ごしていきたいと思ひます。